

### 中干しと生育診断で、適期・適量の穂肥を！！

7月1日の生育調査では、茎数、葉色ともに平年並みです。葉色が濃い、茎数が多いなど生育が過剰な圃場では、葉色の低下を待つとともに、控えめの穂肥、または穂肥を見送るなどの対応を行いましょ。食味を低下させる穂肥の増量、出穂直前の施用、多数回施用は止めて、食味重視の穂肥をしましょ。

#### ●各品種の生育に合わせた穂肥を行いましょ！ 生育診断が重要です。

##### ① はえぬき

- 7/10頃(10.5葉期)に生育診断を行います。幼穂形成期(出穂25日前頃:平年7/11頃)に窒素成分1.5~2.0kg/10aを基本とし、診断の結果をみて、穂肥の量と時期を決定しましょ(表1)。
- 7/10における生育が茎数700本/m<sup>2</sup>以上、または葉色(SPAD値)40以上であれば生育過剰です。いずれかの場合は、穂肥量を窒素成分1.0kg/10aに減らしましょ。両方に該当しているなら穂肥をやめましょ。

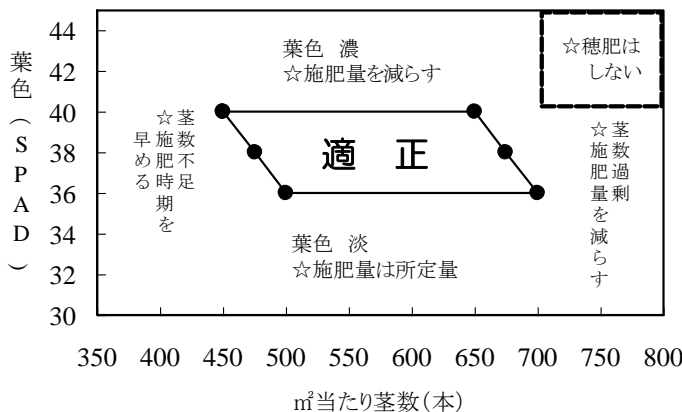


図1 はえぬきの7/10の茎数・葉色による診断と穂肥対応

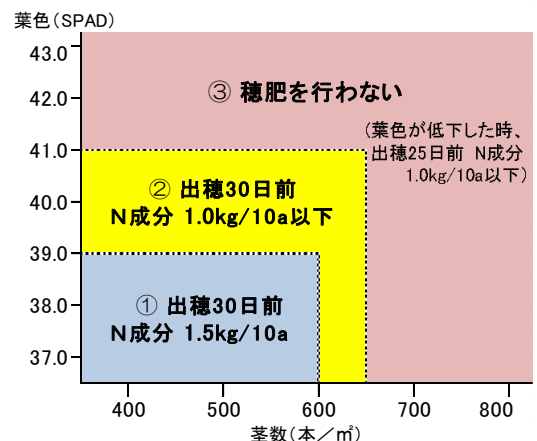
表1 はえぬきの7/10頃の生育による穂肥対応

7/10頃の生育	診断	対応
茎数 700 本/m <sup>2</sup> 以上	茎数過剰	減肥する
茎数 450 本/m <sup>2</sup> 以下	茎数不足	すぐに穂肥を施用
葉色 40 以上	葉色濃い	減肥する
葉色 36 以下	葉色淡い	基準どおり施肥

葉色板で、5以上であれば減肥しましょ。

##### ② つや姫

- 穂肥は、出穂30日前(平年7/11頃)に行いましょ。
  - 右図を参考に生育診断を実施し、以下のように生育に合わせた穂肥を行いましょ。
- 茎数600本/m<sup>2</sup>以下かつ葉色39以下の場合は、出穂30日前に窒素成分1.5kg/10aを穂肥しましょ。
  - 茎数が600~650本/m<sup>2</sup>、または、葉色が39~41の場合は、窒素成分を減らして1.0kg/10a以下の穂肥を基本としましょ。
  - 茎数が650本/m<sup>2</sup>以上、または、葉色が41以上の場合は、出穂前25日頃まで葉色が低下したら、窒素成分を減らして1.0kg/10a以下の穂肥を行いましょ。但し、葉色が低下しない場合は、穂肥を行いませぬ。



### ③ ひとめぼれ

- 穂肥は、表 2 を基本としますが、出穂 20 日前(平年 7/14 頃)の草丈と葉色(葉色板)を測定し、表 3 のように対応しましょう。
- 出穂 30～35 日前(平年 6/29～7/4)の草丈に 30cm、出穂 20～25 日前(平年 7/9～14)の草丈に 15～20cm を加えた値がほぼ稈長となります。**稈長が 82cm 以上で倒伏程度が高まる**ので、これを目安として対応します。

表 2 ひとめぼれの基本的な穂肥体系(Nkg/10a)

	幼穂形成期 (-20 日)	穂孕期 (-10 日)
地力高	1.0～1.5	—
地力中	1.0～1.5	0.5

表 3 ひとめぼれの 7/14 頃(出穂 20 日前)の倒伏診断と穂肥対応

7/14 頃の生育		穂肥診断
草丈	葉色(葉色板)	
66cm	5 未満	基本どおりとする
未満	5 以上	葉色が低下した後に穂肥する
66cm	5 未満	減肥する
以上	5 以上	穂肥を行わない

### ④ コシヒカリ

- 長稈で倒伏しやすいため、**作溝・中干しを確実に実施し、丈夫な根づくり**に努めましょう。
- 穂肥体系は表 4 を基本としますが、7/20 頃(11.5 葉期)に生育診断を行い、茎数と葉色(SPAD 値)から倒伏が懸念される場合は減肥します。減肥で対策が困難な場合は倒伏軽減剤(**※特裁では使えません**)の使用を検討します(表 5)。

表 4 コシヒカリの基本的な穂肥体系(Nkg/10a)

	幼穂形成期 (-18～15 日)	穂孕期 (-10 日)
地力高	1.0～1.5	—
地力中	1.0～1.5	(0.5)

表 5 コシヒカリの 7/20 頃の草丈×葉色による倒伏診断と穂肥対応

草丈 (cm)	葉色(SPAD)	草丈×葉色	対応施肥量 (Nkg/10a)
71	33	2300 以下	1.0～1.5
72～75	34～37	2400～2700	0～1.0
76	38	2800 以上	倒伏軽減剤使用

**※ 雪若丸の穂肥対応については「雪若丸情報第 4 号」をご覧ください**

### ● 出穂期予測(7月1日幼穂調査、水田農業試験場)

「ひとめぼれ」、「はえぬき」で平年より 2～3 日早いなど、品種全般に出穂期は早まる予想です。圃場ごとの生育状況により、予想出穂期は前後します。生育診断を行い、圃場の生育に合わせた穂肥を行ってください。

幼穂による出穂予想(7月1日、水田農試:藤島での調査結果)

品種名	熟期	平年出穂期	予想出穂期	平年差
はなの舞	早生中	7月23日	7月22日	-1日
あきたこまち	早生晩	7月27日	7月27日	±0日
ひとめぼれ	中生晩	8月2日	7月30日	-3日
はえぬき	中生晩	8月1日	7月30日	-2日
雪若丸	中生晩	8月2日	7月30日	-3日

**農作業中の熱中症にご注意ください。** 体調管理に十分気を付けて作業しましょう。